

銀漢亭日録



伊藤伊那男

10月28日(金) ▼発行所「門」同人会へ貸し出し。店「ランブル」主宰上田日差子さん、月野木さん母娘来店。明日、鍛練句会で朝早いので二十二時閉店とする。

29日(土) ▼十時過ぎ、御岳山ケーブルカー御岳山駅集合。「御岳山鍛練句会」三十二名参加。「御岳山荘」に投宿。十句出し句会。終わって散策して、いつもの土産店にて蒟蒻などで浅酌。十八時夕食。心の籠った精進料理。うたた寝を叩き起こされて二十時、十句出しの句会。二十三時頃まで。

30日(日) ▼六時発、御嶽神社参拝。あと御岳山荘の主人、元宮司の金井氏に宝物館の案内をして頂く。九時過ぎから十句出し句会。成績発表など。全部終了したのが十二時。蕎麦の昼食。御嶽駅前の中華店にて二十名程で酒盛り。澤乃井をがらん飲む。更に一駅歩いて「澤乃井園清流ガーデン」に八人。十七時閉店まで！

31日(日) ▼「榊」誌記念会あとの本井英、山田真砂年、遠藤若狭男さんなど。楡の会は私も出席通知出したものの、やはり店のやりくりつかず、欠席に変えたもの。

11月4日(金) ▼「大倉句会 五周年感謝の夕べ」。三十五人程参集。気仙沼の鮑酒蒸しニンニク風味炒め、鮪、蛸、鮑の刺身、牡蠣酢、蒸焼。海鞘、「仙台太助」の牛舌。京都の鯖寿司、米沢の焼豚……などなどの大宴会。

5日(土) ▼十時、運営委員会。昼、「いもや」の海老天。十三時、「銀漢本部句会」。私の都合で一週間前にしたので出席者やや少

なし。四十七人。鎌倉の中野、堀さん初参加。仙台の渚さんも参加。あと、杉阪、武田氏と編集室に戻り、「銀漢賞」選考委員会。眞理子さん参加。あと「てけてけ」に合流して親睦会。

6日(日) ▼十二時より中野サンプラザにて「第四十九回 東京駒ヶ根会」。初参加。杉本駒ヶ根市長や山浦商工会議所会頭など上京。計四十三名。会長は骨董界の重鎮熊沢正幸氏。駒ヶ根の近況などを聞き、懐かしい方々とも会い、感激する。昼の酒に酔う。成城駅前で散髪。その間ずつととうとう。桃子誕生日で一家はお台場のホテル。

7日(月) ▼倉田有希さん幹事の「写真とコトノハ展」スタート。十二名の方で前夜祭。入れ替わりに「かさ、ぎ俳句勉強会」あとの十四人。

8日(火) ▼インフルエンザの予防注射。降圧剤。十四時、鳥居真里子さんの句会に発行所貸出しを失念し、四十分遅れ。更に十七時からの山田真砂年さんに貸出しもダブルブッキングという事態。店「火の会」六人。鳥居さんの「駿句会」あと五人。真砂年、土肥あき子、山崎祐子さん。

11日(金) ▼十四時、発行所にて「銀漢賞」選考会。唐沢静男君、伊豆から参加。あと店で積もる話など。「聞句会」八人。

12日(土) ▼京都着十一時半。そのまま日蓮宗妙覚寺・阿弥陀寺、信長の墓を訪ねる。十三時半、蛤御門前「ザ・パレスサイドホテル」へ滑り込む。「雲の峰」年次総会の講師。四十分程、信長と本能寺と鉄砲についての小講演。宴会までの一時間あまり、御所の散策。銀杏大樹、散り始めている。和氣清麻呂の護王神社、有栖川宮邸、菅原神社などを巡る。十七時半、住田眞理子さんのヴ

アイオリンの夕べ。宴会。二十二時、お開きと健全。

13日(日) ▼六時過ぎ起床。健全。快晴。九時、バスにて嵯峨野へ。清涼寺の「夕霧祭」。渡月橋近くへ歩き、昼食。直指庵へ。戻って広沢池。十六時、京都駅にて解散。町へ出ていつもの店。鰹とヨコワの刺身、グジの一塩、万願寺。駅で発車時間まで更に飲む。新幹線乗車と共に爆睡。二十三時、帰宅。

14日(月) ▼雑用多々。宮澤は入れ替わりに昨夜から京都と。夜、冷たい雨。新潟日報大日向さん。閑散。二十一時半、閉める。

15日(火) ▼雨。国会議員のT先生。久々。超閑散。二十時半閉める。ここ二日程、所ジョージさんの世田谷ベースに落書きあつたとしてテレビ局が三社、取材に呼び鈴鳴らす。語ることはなし。

16日(水) ▼しみじみ雑用多し。店、「雲吞む会」打ち上げ十人。「三水会」五人。鈴木忍さん久々。二十二時半、効率良く閉店。

17日(木) ▼十七時、竹内洋平、美穂夫妻の吟行会あと五人。水内慶太さん。松田つとむさん。現俳協の句会あと四人で。「銀漢句会」あと二十人。ボジョレヌーボー解禁日でもあり賑やか。

18日(金) ▼発行所「葛句会」あと六人。あと「爽樹」の環さんの仕事仲間六人。伊那北高校先輩井ノ口さんと新橋のみえ子姐さん。

19日(土) ▼終日家。選句したり、寝たり、本を読んだりの休養日。夜、宮澤、孫達と久々食事。鮎の山椒煮、「点天」の餃子、牛舌焼など。

20日(日) ▼七時半、池袋発のレッドアロー号で秩父へ。「武蔵野探勝句会」の三峯山吟行へ参加。バスで片道一時間以上の奥秩父の紅葉を楽しむ。素晴らしい眺望。戻って町で句会。二十一人。

秩父神社に参拝し、十人程で「高砂ホルモン」へ。あと、餃子とラーメンの梯子をして十九時二十五分のレッドアロー号に飛び乗る。

21日(月) ▼「演劇人句会」、江森さんの傘寿のお祝い十人。

22日(火) ▼福島沖地震あり。ひまわり館「萩句会」選句へ。店、今泉礼奈、村上頼彦さん。皆川文弘さん、敦子、北海道北見の音羽紅子さん上京したとて寄ってくる。たまたま村上さんと早大俳句会仲間。

23日(水) ▼久重凜子さんの「早蕨句会」に招かれ、「寺家ふるさと村」吟行会。柿生駅集合二十三人。見事な谷戸を巡り、四季の家にて句会。あと鶴川駅に戻り、「銀蔵」にて親睦会。あと十人ほどでカラオケ。

24日(木) ▼何と雪！ 五十四年振り記録更新と。積もっていく！店、国会議員のT先生。「銀漢」誌を読みたいと寄って下さる。「雛句会」十三人。そのあと「極句会」七人。

25日(金) ▼十一時、四谷三丁目の正応寺にて「春耕」の重鎮、升本行洋様告別式。ご夫妻で「春耕」発展に尽力された方。店、「金星句会」あと八人。大阪の凌雲君出張で来ていて合流。

26日(土) ▼十四時、日本橋「纏句会」。あと、鰻大根、題の牡蠣の茶碗蒸、牡蠣ごはん、握り。あと御徒町。信州の従兄弟に数の子とするめを送る。「吉池」で乾物を買いい店に納める。帰宅すると家族食事の最中。豚しゃぶ参加。